

く に み KUNIMI 議 会 だ よ り

No.199
9月議会号

議会だよりは
議会ホームページからも
ご覧になれます



アイディアを理想に近づけるお手伝い。
可能性をお客様と共有。

小坂の(有)佐藤抜型製作所 代表取締役 佐藤裕一さんは、昭和53年創業の2代目社長。先代よりのベテラン職人と共にお菓子のパッケージなどを作るための抜型を造っています。お客様の繊細な要望の対応や提案を通して、唯一無二の製作に日々挑んでいます。

9月定例会

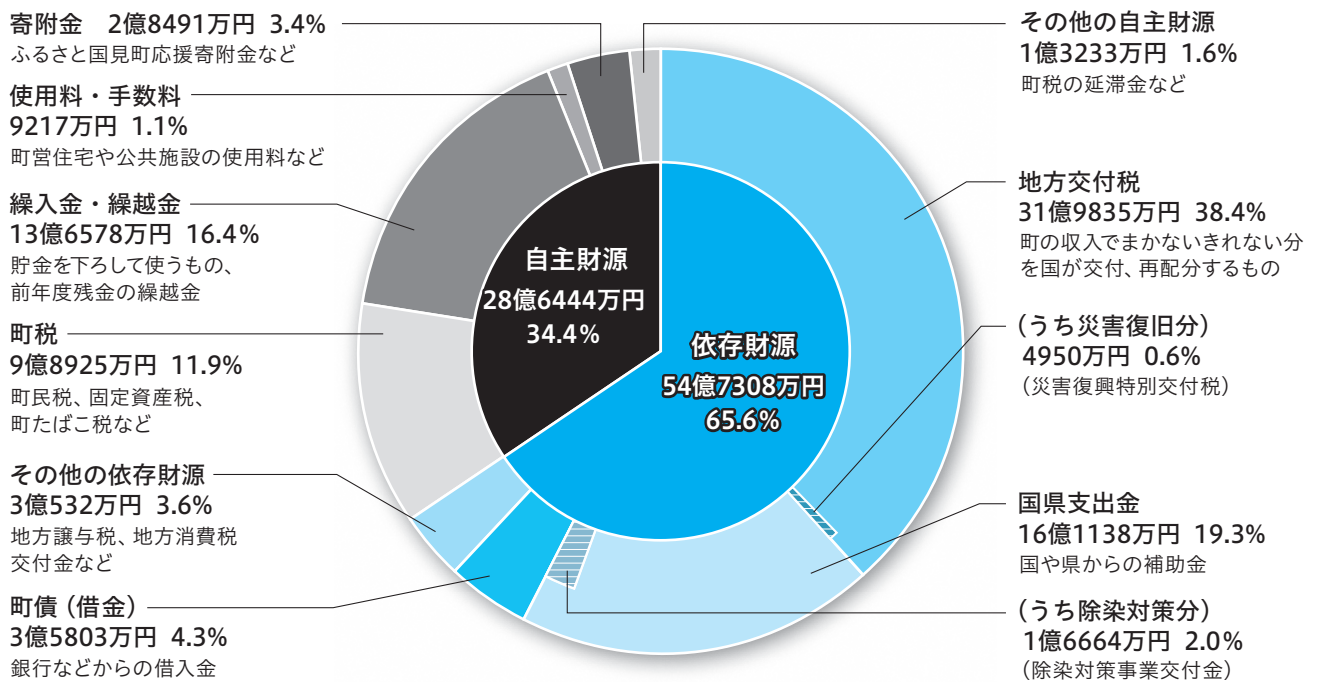
令和4年度一般会計決算は不認定
(令和4年度決算認定) P2

こんなことがありました(令和4年度の主な事業) P4
住宅取得支援事業等を追加(令和5年度補正予算) P8
一般質問(7人の議員が登壇し、活発な議論を展開) P11
議会モニター制度の設置についての案内 P21

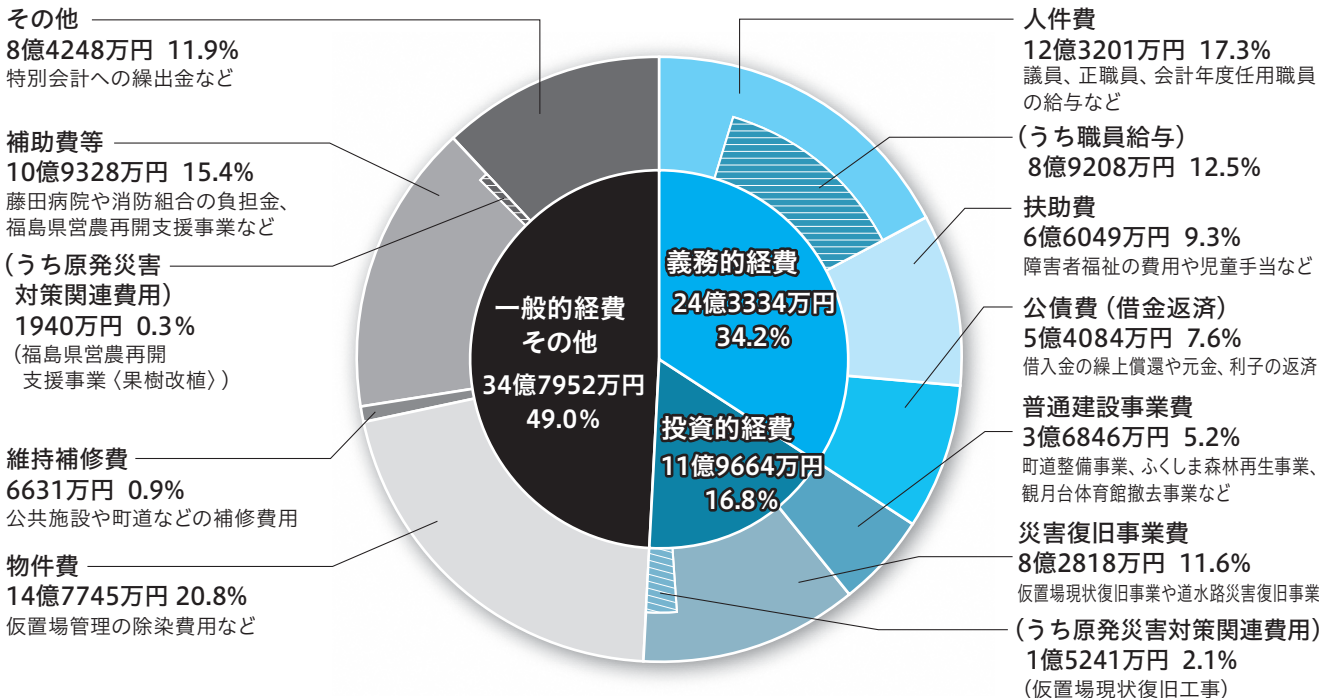
歳入歳出決算は不認定

令和4年度一般会計歳出71億950万円

歳入 83億3752万円



歳出 71億950万円



令和4年度一般会計

決算が不認定になった場合

決算が承認されなくても、すでに執行した予算は有効であり、その効力に影響は及びません。しかし、町が当該議決を踏まえて必要と認める措置を講じたときは、速やかにその内容を議会に報告し公表しなければならないとされています。

9月議会定例会は9月4日から14日までの11日間の会期で開かれました。

今定例会には、令和4年度一般会計歳入歳出決算認定や条例改正、令和5年度一般会計補正予算(第4号)、議会基本条例の一部を改正する条例、人事同意など35件が提案されました。提案のうち、令和4年度一般会計歳入歳出決算は賛成少数で不認定となり、他の案件は原案どおり可決されました。

一般会計補正予算(第4号)では、既定の予算額に1億3276万円を追加し、予算総額を61億4889万円としました。また、高規格救急自動車3台は公立藤田総合病院など3団体に譲与(無償)することになりました。

一般質問では7名の議員が登壇し、13項目について町政を質しました。

一般会計決算

令和4年度一般会計決算額は、歳入総額が83億3752万円(前年比3.2%増)、歳出総額が71億950万円(前年比2.8%減)となり、翌年度に繰り越す事業の財源を差し引いた実質収支額は6億4142万円の黒字決算となりました。主な内容は、住宅取得支

援事業、公立藤田病院組合負担金、資材燃料高騰対策事業などです。急激なグローバル化、少子高齢化、社会経済危機、環境問題、新型コロナウイルス感染症などの様々な課題、台風による水害、度重なる地震などの自然災害に備えるため、さらなる財源確保と徹底した歳出削減により、安定した財政運営に努めていく必要があります。

歳入

自主財源の中心となる町税は前年比2741万円の増、依存財源である国庫支出金は前年比583万円増の一方、県支出金は2億6137万円の減となりました。

歳出

義務的経費(人件費など)は前年比8430万円の増、一般的経費(物件費など)は1億8984万円の増、投資的経費(災害復旧費など)は4573万円の増、その他の経費(積立金など)は5億2289万円の減となりました。

令和4年度特別会計決算状況

会計名	歳入総額	歳出総額
公共下水道事業	2億3059万円	2億3059万円
後期高齢者医療	1億6674万円	1億5598万円
国民健康保険	10億2230万円	10億197万円
介護保険	15億136万円	14億3054万円
土地開発事業	8万円	0円
渇水対策施設	1034万円	992万円
大木戸財産区	17万円	11万円
入山財産区	23万円	12万円
石母田財産区	1771万円	1764万円

令和4年度水道事業会計

収支別	収入	支出
収益的収支	2億4255万円	2億4452万円
資本的収支	4993万円	1億1278万円

資本的収支の不足分は過年度分損益勘定留保資金及び減債積立金で補てんしました。

主な基金年度末現在高

基金	令和4年度	令和3年度
財政調整基金	8億6518万円	8億1508万円
ふるさと振興基金	1億243万円	1億9244万円
復興基金	1億5490万円	1億5488万円
公共施設整備基金	2億9028万円	2億9024万円
文教施設整備基金	3億23万円	3億20万円

町債(借金)年度末現在高

会計名	令和4年度	令和3年度
一般会計	56億6558万円	58億1647万円
下水道	12億6183万円	13億2780万円
合計	69億2741万円	71億4427万円

ありました

した主な事業

新型コロナワクチン接種事業



令和4年度においても、新型コロナウイルスの蔓延防止と罹患した場合の重症化予防のためワクチン接種を進めました。

観月台体育館撤去事業



令和4年3月16日福島県沖地震により被災したことを受け、撤去工事を行いました。

農業経営基盤強化促進事業



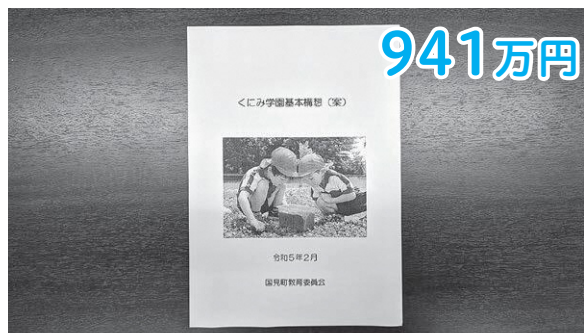
町の基幹産業である農業の振興の一環として、新規就農者への資金面の援助をはじめとした各種支援を行いました。

まちづくり推進事業



義経まつり、イルミネーション・ビッグツリーなどの各種まちづくり事業への支援を通して地域コミュニティの育成を行いました。

くにみ学園構想事業



「コミュニティ・スクール」を基盤に、ワークショップ、シンポジウム、中間報告会の開催を経て、「くにみ学園基本構想 (中間報告)」を取りまとめましたが、その後、町が基本構想を凍結する旨を表明しました。

仮置場の原状復旧

1億6300万円



除去土壌等の搬出が終了した仮置場の原状復旧工事は、令和4年度をもってすべて完了しました。

ふるさと国見町応援寄附金事業

1億8663万円



睡眠研究から生まれた、1枚の快眠。



ふるさと納税を通して自主財源の確保に努め、国見町の特産品及び魅力を発信しました。

こんなことが

令和4年度に実施

定住化促進総合対策事業

2532万円



移住、定住者の確保に向けた取組みとして、遊休不動産（大坂住宅）活用のための改修設計、ブランディング・情報発信のためのCI策定に向けた検討などを行いました。

商工業振興事業

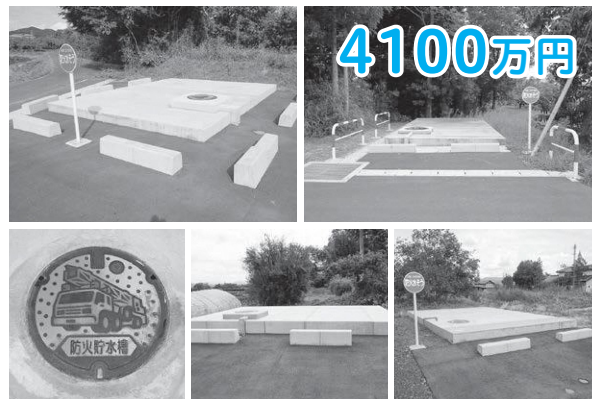
5032万円



町内の中小企業・小規模企業支援のため、「中小企業・小規模企業振興条例制定」を制定し、くにもプレミアム商品券・地元店スタンプキャンペーンなどの施策を実施しました。

消防施設整備事業

4100万円



防火水利の計画的な更新事業として、4ヶ所（線越事業を含む）の防火水槽を更新しました。

令和4年度決算認定

令和4年度決算認定の一般会計は、P2と3のとおり不認定となり、他は原案どおり認定されました。主な質疑は次のとおりです。

質疑

町有財産の維持管理事業について

(渡辺勝弘議員)

問 町有財産の維持管理費が、執行率62%の114万2000円で決算となっている理由は何か。

総務課長 例年50万円から100万円程度となっており、小木撤去等の事業が増えたことで、令和3年度の倍ぐらいになった。

ヘルプマークについて



(佐藤 孝議員)

問 障害者の関係で、

ヘルプマークの交付状況および周知について伺う。

福祉課長 累積44人配布、肢体不自由が12件、内部疾患が4件、聴覚障害の方が1件、視覚が4件、難病の方が4件、その他19件。

周知方法は、公報くにも7月号にてカラーで表示し、年内もう1回の掲載予定をしている。

観月台文化センター維持管理事業について

(蒲倉 孝議員)

問 令和5年度予算にも計上されているが、いつまであの危険な状態で放置するのか伺う。

総務課長 危険な状況というものは承知しており、基本計画策定の中で、町道

との連携など総合的に判断しながら検討を進める。

防災対策事業について

(渡辺勝弘議員)

問 防災倉庫の備蓄品の内訳を伺う。

住民防災課長 災害対策費の需要費、消耗品費より支出しており、備蓄用の水や食料で65万円、避難所用のダンボールベッドや仕切板など72万円が主なものになる。

ふるさと納税について

ふるさと納税について

(山崎健吉議員)

問 件数は、令和4年度が5422件、令和3年度が5500件、金額は、令和4年度が約2億900万円、令和3年度は9500万円となっているが、返礼品など何か特徴があったのか伺う。

総務課長 令和3年度は東京オリンピックのソフトボールおよび野球の関係から、福島県産の桃が多かったが、令和4年度はエアウィーヴさんが約7割程度の申し込みがあり、高額寄附が多かったと考えられる。

道の駅推進事業について

(蒲倉 孝議員)

問 指定管理料の内訳、通常分2500万円、地震分100万円、電気料高騰分336万4000円の増額算出基準について伺う。

産業振興課長 町とまちづくりに会社で交わした基本協定書に基づき、著しい物価変動などが発生した場合、協議の上、割増しの指定管理料を算出している。

コンビニ交付サービスについて

コンビニ交付サービスについて

(山崎健吉議員)

問 一般財源だけで792万2000円となっているが、全国的なサービスが一般財源なのか伺う。

住民防災課長 導入費用の2分の1特別交付税で手当てされる。今後のランニングコストは年間約165万円となる。

令和5年度の発行件数は、年間720件を見込んでいる。

CI策定の進捗状況について

(蒲倉 孝議員)

問 Cコーポレートアイデンティティ事業について、令和4年度はどこまで決まったのか。

また、本堂に必要なのか。

企画調整課長 町民延べ30名に聞き取りを行い、30程度のロゴデザイン

決算審査報告

代表監査委員 佐藤徳正 / 監査委員 穴戸武志

各会計の決算書が関係法令に準拠しているか、財政運営が適正かを主眼に審査をしました。

その結果、総括的には各会計とも黒字を維持しており、計画的な財政執行による収支の均衡と健全な財政運営が行われていました。

また、健全化判断比率、資金不足比率審査は、その算定の基礎となる書類が適正に作成されているかを主眼として実施し、いずれも適正に行われていました。健全化判断比率については、実質公債費率3.0%であり、早期健全化基準である25%を下回っています。また将来負担比率は9.2%で、基準の350%を下回っているため、良好な状態です。

公営企業の経営状況は、水道事業会計、下水道事業特別会計、土地開発事業特別会計のいずれも資金不足はありませんでした。

高規格救急自動車研究開発事業について、国見町民のために寄付された、令和4年度の予算の4.9%、町税の44.5%にあたる企業版ふるさと納税約4億3208万円が受託者の暴言により、信頼関係を失われたとして、事業の継続を断念したことにより、町民のために執行できなかったこと、無駄に帰ってしまったことについては、大変遺憾であります。町執行部は町民の公金を預かっているという自覚と責任をしっかりと持ち、その重みを確実に受け止めていただきたい。

町民のために執行する義務と責任を果たし得なかったことについて、指導・監督を行った町執行部の責任については重いものがあると考えます。

大枝湛水防除事業について

問

(渡辺勝弘議員)

最終予算額442

6万9000円に対し、決算額2917万1000

円、執行率65.9%と低い数値になっている理由について伺う。

産業振興課長

大枝排水機場のポンプ更新工

事に向けた地区調査業務、予算額1200万円を令和4年度から令和5年度へ繰越明許しているため、その1200万円を差し引いた執行率は90.4%となる。

子育て医療支援について

問

(佐藤 孝議員)

ひとり親世帯への

医療費助成は行っているが、両親がいらっしゃる家庭への医療費支援を、年齢制限や所得制限なども取り入れた検討がされているか伺う。

福祉課長

現段階では検討していない。

町長

子育て環境整備や子育て全体の政策を考えた、子育て施策の一つとして議論を進めていく。

地域防災力向上事業(高規格救急自動車研究開発等)について

問

(蒲倉 孝議員)

令和4年度決算は、特定財源4億2547万4000円、一般財源18万2000円となっており、今までの説明通りだが、明らかに車両に合わせた仕様書と思われるがいかがか。

企画調整課長

6月定例会以来、答弁させていただいている通り、仕様書については町が作成した事に間違いはないということでご理解いただきたい。

都市計画事業について

問

(蒲倉 孝議員)

最終予算額4423万1000円、決算額1947万5000円となつて

おり、残り2475万8000円は決算額よりも多いが令和5年度に繰り越しているのか、令和4年度で完了しているのか伺う。

建設課長

屋根耐風改修支援事業については、11件分を令和5年度へ繰り越している。

原発の汚染物質仮置き場の現状復帰について

問

(佐藤 孝議員)

今後、放射線量が上がるといふ事は考え難いが、今までお借りしてお返しし、これから何年か先に土壌・空間の放射線量を測定しなくても、大丈夫なのか伺う。

建設課長

除染事業は完了している状況だが、追跡調査など環境省と協議し検討したい。

住宅取得支援事業を追加

令和5年度補正予算のうち、一般会計(第4号)は、既定の予算総額に歳入歳出それぞれ1億3276万円を追加し、予算総額61億4889万円とすることを全員賛成で可決しました。

歳出のうち、主な事業は、道路維持管理事業、農業生産資材高騰緊急支援事業、住宅取得支援事業、中小企業燃料等高騰緊急支援事業、教育委員会所管施設劣化調査事業、物価高騰対応生活困窮世帯緊急支援事業等です。

質疑

問

(蒲倉 孝議員)

農業者生産資材高騰緊急支援事業904万円の内訳は。

産業振興課長

一つ目は、昨年度の農業収入が10万円以上の認定農業者へ一律2万円、一般農業者へ一律1万円交付する。二つ目は、ライスセンターなど農業生産組織を対象に水田1ha当たり8千円、果樹

問

(佐藤 孝議員)

1ha当たり5千円の交付単価に受益面積を乗じた額を交付する。三つ目は、畜産農家を対象に、飼育頭数に応じて10万円から30万円を交付するもの。

農業の売上10万円以上、及び、商工振興費の燃料もしくは電気代10万円以上とした根拠は何か。

産業振興課長

農業生産資材を含めた経費の高騰が、コロナ禍前に比べ

問

(松浦常雄議員)

10%程増えていることを考慮し、一般の農業者への交付単価を1万円とし、逆算して10万円の収入があれば、10万円の10%、1万円の交付で整合性がとれるため、10万円と設定したものの。

中小企業燃料等高騰緊急支援事業の内容は。

産業振興課長

昨年の10月から今年の3月までは、燃料費が1月で10万円

問

(山崎健吉議員)

から20万円かかっている場合は5万円、20万円以上50万円未満の場合は10万円の支援金を、50万円以上かかっている場合は20万円の支援金をそれぞれ交付するもの。

タクシー助成90万円の内容は。

住民防災課長

16時から19時行及び、年末年始等のデマンドタクシーを運行してい

問

(渡辺勝弘議員)

ない時間帯にタクシーを利用した場合に助成するもの。町内一円を対象とし、利用者には、1人500円を支払い、それを超える額は、町が助成する。

住民非課税対象者への臨時給付金579万円のの中身は。

福祉課長

5月に非課税世帯700世帯で推計し、補正予算を計上したが、

令和5年度一般会計補正予算(第4号)のおもな内容

【主な事業】

・ 町外からの移住支援に係る住宅取得支援事業補助金	700万円
・ タクシー利用助成実証事業	90万円
・ 戸籍情報・戸籍附票システムに係る標準化調査委託費	185万円
・ 住民税非課税世帯等への臨時特別給付金	195万円
・ 公園等遊具定期点検業務委託	160万円
・ 物価高騰対応生活困窮世帯緊急支援事業	384万円
・ 農業者生産資材高騰緊急支援事業	904万円
・ 中小企業燃料等高騰緊急支援事業	650万円
・ 町道維持事業	1506万円
・ 合併処理浄化槽設置整備事業	160万円
・ 教育委員会所管施設劣化調査業務委託	587万円
・ 国見小学校屋上受水槽・高架タンク改修工事	123万円
・ 県北中学校暖房用燃料配管・個別タンク改修工事	399万円
・ 公共施設予約システム構築業務委託	110万円
・ 観月台文化センター電気設備修繕工事	824万円
・ その他(公立藤田病院組合負担金、前年度事業補助金精算他)	6299万円
計	1億3276万円

【主な財源】

・ 国県からの補助金	1457万円
・ 地方債	△1580万円
・ その他(前年度繰越金・特別会計繰入など)	2763万円
・ 一般財源(町税・地方交付税など)	1億636万円
計	1億3276万円

住民税本算定の結果、非課税世帯が700件以上あったため、追加として65件分、195万円の補正増をお願いするもの。なお、今回は非課税世帯のうち高齢者世帯、障がい者世帯、ひとり親世帯等に1世帯6000円を給付するものである。

を導入するもの。

(賛成多数で可決)

国見町長の資産等の公開に関する条例等の一部を改正する条例

を導

(小林聖治議員)

教育総務費の委託

料587万4000円の中身は。

教育施設

学校教育施設を今後維持管理

する上で、建物の劣化程度等を調査し、健全度を確認する基礎資料とするための調査委託料である。

福島県沖地震による固定資産税の納期を変更する条例を廃止する条例

を導

国見町長の資産等の公開に関する条例等の一部を改正する条例

(要旨) 特例期間の終了によるもの。

(全員賛成で可決)

一般議案

物品の譲与について (3件)

(要旨) 高規格救急自動車

を次の相手方への譲与することについて議決を求めるもの。

(譲与の相手方)

・羊蹄山ろく消防組合消防本部

・公立藤田総合病院 管理者 文字一志

・社会福祉法人恩賜財団済生会支部福島県済生会

・済生会川俣病院 院長 渡辺浩志

質疑

(小林聖治議員)

6月議会で期限付きのロードマップ策定について質問したが、その後どうなったか。

企業調整 3件について 議決いただいた後、県内外の消防組合には、9月中旬に打診等を終えた。希望があった場合は10月中に手続に入りたい。それでも残る場合は全国向けにホームページでお知らせしたい。

企業調整 3件について 議決いただいた後、県内外の消防組合には、9月中旬に打診等を終えた。希望があった場合は10月中に手続に入りたい。それでも残る場合は全国向けにホームページでお知らせしたい。

問 (佐藤 孝議員) 町民の財産である4億円を使い製造した救急車を、町の責任を示すことなくとも簡単に譲与することが理解できない。所有権を残したまま無償貸与することの議論はなかったのか。

企業調整 所有権を残す場合、維持管理費用や事故があった場合の対応など新たな課題が発生することから、必要とするところに譲与し、地域防災の一助になればと判断した。

企業調整 道

消防組合があるが、現車の確認はされているのか。

企業調整 この消防組合とベルリング社、ネイチャー社とのやり取りにより確認している。

企業調整

無償譲与に至った経緯は。

問 (佐藤 孝議員) 無償譲与に至った経緯は。

無償譲与に至った経緯は。

条例改正・廃止

国見町議会基本条例の一部を改正する条例

(要旨) 議会の活性化と「議会と行政の見える化」を図るため、町民モニター制度

(全員賛成で可決)

東日本大震災による固定資産税の納期を変更する条例を廃止する条例

(要旨) 特例期間の終了によるもの。

(全員賛成で可決)

東北地方太平洋沖地震による町民税及び固定資産税の納期を変更する条例を廃止する条例

(要旨) 特例期間の終了によるもの。

(全員賛成で可決)

(要旨) 法改正による関連条例8件の条項の整理及び必要な文言の整理及び改正するもの。

(全員賛成で可決)

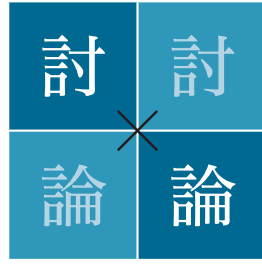
問

(佐藤 孝議員)

藤田病院組合は構成町の中心が国見町であり、実質的に国見の所有権とほぼ同じ。藤田病院や伊達地方消防組合には無償で差し上げても何ら問題ないだろう。しかし、譲与するのに定期的に使い勝手の報告を義務づけるのはいかなものか。

企画調整課長

あくまで協力をお願いいたします。あるということでご理解いただきたいと思います。



反対討論

(佐藤 孝議員)

町民の財産の無償貸し出しと並行して疑惑、疑念の徹底解明を行うべき。最終的な活用や処分方法は、その後に決めたとしても町

の公金支出はどちらにしても変わらない、藤田病院以外への譲与には反対。

(八巻喜治郎議員)

研究開発なのに仕様書に中古車2台と明記している。不自然なところに町の公金を出してよいのか非常に疑問に思う。藤田病院以外への譲与には反対。

(小林聖治議員)

どこにどのような目的で譲与するのか、また、いつまでどこに誰の費用負担で納車するのかというしつかりとした譲与計画書がない時点で私は不明確であると考えている。

よって、我が町が管理者である公立藤田総合病院への譲与を除く2議案には反対する。

賛成討論

(山崎健吉議員)

この問題は引き続き精査していく必要がある。しかし、3月議会で議会として

人事

苦渋の決断をして動産の取得を認めた。早期の譲与もそのときに訴えた経緯もあり、本議案には賛成する。(公立藤田総合病院への譲与は全員賛成。残り2議案は賛成多数で可決)

固定資産評価 審査委員会委員

任期満了により、菅野俊光氏(再任)、菅野信朗氏(新任)の任命に同意しました。

大木戸財産区 管理委員

欠員補充のため、谷津隆幸氏(新任)の任命に同意しました。

教育委員会委員

任期満了により、中村裕美氏(再任)の任命に同意しました。

議案審議 結果

※下記以外の議案は全員賛成で可決されています。

議案等	議員名	議決結果	佐藤多真恵	菊地 勝芳	佐藤 孝	蒲倉 孝	八巻喜治郎	宍戸 武志	山崎 健吉	小林 聖治	渡辺 勝弘	松浦 常雄	浅野 富男
議案第45号 物品の譲与について		可決	○	○	●	○	●	○	○	●	○	○	病欠
議案第47号 物品の譲与について		可決	○	○	●	○	●	○	○	●	○	○	病欠
認定第1号 令和4年度国見町一般会計歳入歳出決算認定について		不認定	○	○	●	●	●	●	●	●	○	●	病欠
発議第6号 国見町議会基本条例の一部を改正する条例		可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	病欠

○：賛成

●：反対

□：討論者

※議長(佐藤定男)は採決に加わらない。

～7人の議員が登壇し、活発な議論を展開～



町政を問う

一般
質問

9月定例会

議員	質問事項	ページ
宍戸 武志	当町における引きこもり対策について	12
	当町での「全国学力テスト」の結果について	
山崎 健吉	ふくしま田園中核都市圏ビジョンの進捗状況について	13
	移住定住の推進及び促進について	
松浦 常雄	視覚障害者の安全対策について	14
八巻喜治郎	国見町における有害鳥獣対策等について	15
	国見町特産の桃などの有害害虫被害対策について	
蒲倉 孝	(株)ネイチャー高規格救急自動車保管場所視察～車両について～	16
	観月台文化センター体育館の進捗状況と今後について	
小林 聖治	町で取得した高規格救急車の保管について	17
	学力向上対策について	
佐藤 孝	高規格救急自動車開発事業について	18
	国保の財政運営および国保税の災害における減免について	

質問、答弁は要約して掲載しています。会議録全文は、町議会ホームページに掲載予定です。[<https://www.town.kunimi.fukushima.jp/site/gikai/>]

国見町議会ホームページ → 会議録検索 → 会議録検索システム → 会議録検索システムへ

一般質問とは、議員が町政全般にわたり執行状況や将来に対する方針など、諸問題について質問を行い、政治姿勢を明らかにするものです。

Q 当町における引きこもり対策は

A 各専門機関との連携等を図っていく



矢野武志議員

3人(23%)となつて
いる。

引きこもりの原因・分
析を行っているか。

福祉課長 調査結果によ
ると、引きこも
り者13名中、不登校2
人、仕事のつまずき2
人、家族や家庭環境の
問題3人、不明が8人。
複数理由が2人いた。

度策定を目指し、全自
治体を対象に実態調査
を行う。当町では、こ
の取り組みをどう評価
するか。

今後とも児童生徒の主体
的学びを支援する。

問 当町での結果
を踏まえ今後ど
う取り組んでいくのか。

教育総務課長 現在、結
果の分析を
進めている。苦手分野
をなくし、良い分野を
さらに伸ばす取り組み
を進める。

問 8050問題
が社会問題と
なっている。当町では
該当する世帯はある
か。また、どのような
支援を行っているか。

福祉課長 現在、805
0問題に該当す
る世帯は把握していな
い。今後、民生児童委
員を通して可能な限り
把握したい。また、8
050世帯に特化した
財政支援は行っていな
い。

問 引きこもりか
らの回復は、第
三者の介入なしには困
難。行政は相談機関へ
の橋渡しの役目を負っ
ている。当町ではどの
ように介入し相談機関
に繋げているのか。

福祉課長 引きこもり世
帯は外部に対し
隠したがる傾向があ
り、実情の把握が困難。
民生児童委員、町内会
長、関係者からの情報
収集を行いたい。

当町の「全国学
力テスト」の結
果について

問 本県は、授業
でのICT活用
が全国平均を下回っ
た。活用次第では都市
部との教育格差解消と
なる。当町での取り組
みを伺う。

教育総務課長 タブレッ
トを活用し
た調べ学習は、小中学
校ともに実施している。
これまでは、タブレッ
トを使うことを重視し
てきたが、今年度は、
より学習に有効な使い
方を重視して取り組ん
でいる。

問 当町の引きこ
もり状態の人は
「15〜64歳」で何人い
るか。

福祉課長 昨年、民生児
童委員を対象に
「福島県困難な課題を
抱える世帯の実態調
査」を実施した。当町
では13人。年代別内訳
は、20代2人、40代7
人、60代2人、不明2
人であった。

問 引きこもりの
長期化も問題に
なっている。引きこも
り期間が「10〜20年」
で17%・20年以上19%
という統計がある。当
町に当てはめるとどう
なるか。

福祉課長 当町において
は、3〜5年2
人(15%)、5〜10年
4人(31%)、10年以
上4人(31%)、不明

問 厚生労働省は
引きこもりの人
や家族を支援するマ
ニュアルを2024年

福祉課長 引きこもり
は、社会情勢や
生活環境の変化などが
背景にある。当町では

問 引きこもりの
原因・分析は、第
三者の介入なしには困
難。行政は相談機関へ
の橋渡しの役目を負っ
ている。当町ではどの
ように介入し相談機関
に繋げているのか。

福祉課長 引きこもり世
帯は外部に対し
隠したがる傾向があ
り、実情の把握が困難。
民生児童委員、町内会
長、関係者からの情報
収集を行いたい。

問 当町での結果
を踏まえ今後ど
う取り組んでいくのか。

教育総務課長 現在、結
果の分析を
進めている。苦手分野
をなくし、良い分野を
さらに伸ばす取り組み
を進める。

問 本県は、授業
でのICT活用
が全国平均を下回っ
た。活用次第では都市
部との教育格差解消と
なる。当町での取り組
みを伺う。

教育総務課長 タブレッ
トを活用し
た調べ学習は、小中学
校ともに実施している。
これまでは、タブレッ
トを使うことを重視し
てきたが、今年度は、
より学習に有効な使い
方を重視して取り組ん
でいる。

問 当町において
は、3〜5年2
人(15%)、5〜10年
4人(31%)、10年以
上4人(31%)、不明

福祉課長 当町において
は、3〜5年2
人(15%)、5〜10年
4人(31%)、10年以
上4人(31%)、不明

問 引きこもり
は、社会情勢や
生活環境の変化などが
背景にある。当町では

福祉課長 引きこもり
は、社会情勢や
生活環境の変化などが
背景にある。当町では

問 当町での結果
を踏まえ今後ど
う取り組んでいくのか。

教育総務課長 現在、結
果の分析を
進めている。苦手分野
をなくし、良い分野を
さらに伸ばす取り組み
を進める。

Q ふくしま田園中枢都市圏 ビジョンの進捗状況は

A 当町は、現在12項目について取り組んでいる

グループを設置し、問題解決のための取り組みを検討している。

移住・定住の促進について

こと、また大玉村については、都市計画法上の市街化区域、調整区域の線引きがないことにより、比較的自由に住宅やアパートが建設できるという要因もあると考えている。

総務課長 正職員122名中55名が町外に住んでいる。

問 中枢都市圏ビジョンが昨年4月に福島市を中枢とした9市町村でスタートした。その進捗状況について伺う。

ふくしま田園
ている。

問 圏域全体の経済効果のなか

に、インターチェンジ周辺等の土地利用の推進について伺う。

副町長 中枢都市圏ビジョン

建設課長 国見インターチェンジ周辺の

問 地域公共交通について伺う。

住民防災課長 圏域としては地域公共交通の確保と利用促進に係わるワーキング

な立地が見込まれる場合は、インターチェンジ周辺に限らず地区計画を策定し、立地可能となる条件整備を図っていききたい。

問 移住・定住の対策は、働く場所と住む場所の確保が最低条件と思う。桑折町は県内で住みよい町にランクされ、また大玉村は県内唯一の人口増加になっているが、当町との違いは何か。

副町長 住宅取得子育て・教育・就学等の支援については、当町とほとんど差はない。人口増減に影響を与えるのは町の立地と、都市計画上の位置づけもあると考えている。桑折町は福島のベッドタウンとして民間の土地利用が比較的活発であること、大玉村も郡山市や福島市に挟まれている

問 当町の住宅建設用地が少ないと聞かすが、町有地を売却する計画はないか伺う。

副町長 現在、具体的な計画はない。まとまった町有地は2ヶ所ある。小坂緑住区は、土地の形状が悪く有効活用が難しい。また山崎北町田地区は、藤田駅前整備事業を進めることとしており、併せて検討したい。

問 旧国鉄や警察等では義務居住があるが、当町には管理者等の義務居住の制度はないのか伺う。

町長 居住の自由は、憲法で定められていることから、職員ばかりでなく、よそに住んでいる方々に対しても、国見町に来て頂く施策を打ち出して行く必要があるため、今定例会に町独自の移住・定住の補正予算を提出した。

山崎健吉議員



圏域市町村による水道応急合同訓練

問 町職員で、町外に住んでいる職員は何人いるのか伺う。



移住・定住ツアー

Q 視覚障害者の安全対策は

A 点字ブロックなど実情に合わせて、検討する



松浦常雄議員

つかしの郷、国見小学校体育館、くにみ幼稚園、藤田保育所、拍葉体育館、国見ニュータウンの9ヶ所に設置している。

者などにとつては、つまずきの原因になるなどの課題もある。

観月台文化センターの点字ブロックについては、ユニバーサルデザインに配慮し、他の歩行者の妨げにならないことを考慮し検討する。

い。道の駅では、点字ブロックのとなりが黄色に近い色なので、点字ブロックをグレーにしている。

置するように国、県へ要望していくことが必要ではないか。

住民防炎 音声信号機は、警察署の管轄となり、視覚障害者用付加装置に関する「設置運用指針」に基づき設置される。

問 目の不自由な方々の安全対策として、音声信号機がある。藤田病院入口付近の交差点や、道の駅近くの四号線の交差点は、目の不自由な方々にとっては、極めて危険な交差点である。そこに、音声信号機を設

置する視覚障害者が相対数利用することが条件となっている。当地では、複数利用は想定できないため、設置の要望は考えていない。

問 視覚障害者の安全対策の方針はあるのか。

を設置するなどしている。

住民防炎 平成7年に県が設置した「ひとにやさしい町づくり条例」に基づいて集会施設や学校、役場等について、高齢者や身体障害者が利用しやすい施設整備を進めている。視覚障害者には、誘導用ブロック

問 視覚障害者の安全対策として、町の公共施設で点字ブロックが設置されているところはどこか。

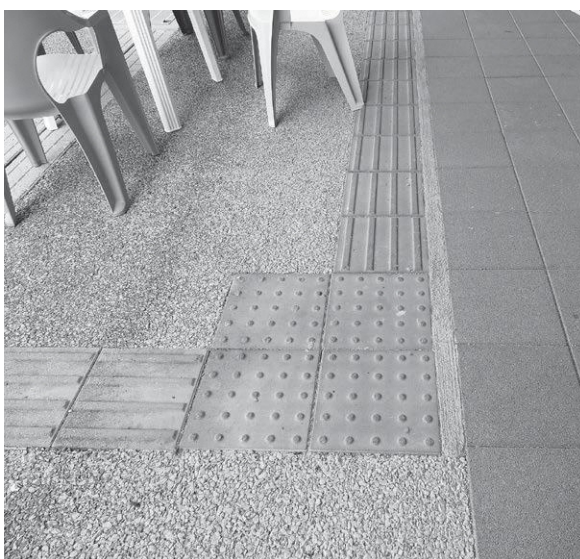
役場庁舎、小坂農村管理センター、デイサービスセンター、道の駅国見あ

問 大震災の前に、視覚障害者の方々から、観月台文化センターに点字ブロックを設置してほしいとの要望あったと聞いているが、未だに設置されていない。視覚障害者の安全のために点字ブロックを設置することは必要でないか。

産業振興 道の駅の点字ブロックはグレーである。日本工業規格による点字ブロックの色は原則として黄色が望ましいとされているが、実情では色の明確な規定はな

総務 役場庁舎、小坂農村管理センター、道の駅国見あ

生涯学習 点字ブロックは視覚障害者の歩行に有効だが、足腰の弱い高齢



道の駅国見あつかしの郷に設置されている点字ブロック

Q 町における有害害虫・有害鳥獣対策は

A 引き続き財源を確保し、有効な対策を講じたい

問

国見町における農林業の有害鳥獣被害対策（サル・イノシシ）・有害虫被害対策（コガネムシ類）について、現状より効果的な被害対策における町の考えを伺う。

一般会計予算と国見町地域農業再生協議会予算の二つ合わせて対策事業を展開している。

産業振興課 長 国見町では鳥獣被害防止総合対策交付金で財源を確保し、国見町

新規事業として、有害鳥獣侵入防止柵の維持管理を行う町内会へ補助金を新設するとともに知見ある専門家とのアドバイザー委託料を予算化した。今後も引きつづき、財源を確

問

有害鳥獣の出没抑制に繋がる緩衝帯等を整備して出沒抑制を図ることも重要と考えるが町の考えを伺う。

保しつつ、有効な対策を講じていきたい。

問

国見町の特産のモモなどの有害害虫被害対策について

町では平成23年と24年に緊急雇用創出基金事業を活用して緩衝帯整備を行い一定の成果をあげたが、整備後の管理が課題であった。これまで、侵入防止柵設置箇所全てを専門家（アドバイザー）が自ら歩いて確認した上で侵入防止柵の補修箇所・新たな侵入防止柵

の設置箇所や有効な緩衝帯の候補地等を洗い出している。

今後は、地元の人々の理解と協力を得て緩衝帯整備後の適切な維持管理の仕組みを整えるとともに、手法については地域ぐるみによる話し合いで決めていきたいと考えている。

問

国見町の高品質なモモなどの有害害虫被害が拡大しているが、被害を減少させるために森江野・大枝地区に誘蛾灯等の設置と有害害虫に効果があり人に優しい薬剤の散布推進のための費用を補助すべきと考えが町の考えを伺う。

の1つに誘蛾灯がある。昭和20年代から害虫防除に使用されたが化学合成薬剤の開発導入、スピードスプレーヤーなど防除機械の普及に伴い誘蛾灯による防除は減少した。光を利用した害虫防除は殺虫剤の散布を減らすことができ、性フェロモン剤の使用とともに環境に優しいクリーンな防除方法とも言える。しかし、設置費及び設置後に電気代等の維持管理費が発生する等のデメリットもあり、県の果樹試験場に確認したところ面的な設置の推奨はしていないとの回答であった。

問

誘蛾灯や人に優しい薬剤の使用を推進することにより、有害害虫の密度が低下して被害も減少すると考える。生産者からの強い要

望があり、JAふくしま未来国見営農センターを通じて桃生産部会と協議をして事業化を図ることが望ましいと思うが町の考えを伺う。

産業振興課 長

誘蛾灯など設置を要望する声を町では正確に把握していない。JAふくしま未来及び伊達果実農業協同組合、更には、生産部会等と協議して実態を把握し、その結果を受けて町としての事業化の可否を判断してまいりたい。



八巻喜治郎議員



わなにより捕獲されたイノシシ

Q 官民共創コンソーシアム事業で製作した高規格救急自動車の保管状態について、約三千万円の車両が野ざらしであり、防犯対策等は考えているのか

A 今後、防犯カメラ等が設置された場所へ移動するように保管会社へお願いしている



野ざらし状態の救急車

ついて伺う。

課長 生涯学習 現在の進捗率は80%程度になっている。

問 解体後の施設等は、町民の皆さまの話を聞き検討するとの事だったが、どのような状況か伺う。

課長 生涯学習 体育館脇のクラシクとなつている町道の見直しを、安全の面から最初に検討する。その後、活用について意見を伺いながら検討していく。

課長 生涯学習 体育館脇のクラシクとなつている町道の見直しを、安全の面から最初に検討する。その後、活用について意見を伺いながら検討していく。

課長 住民防災 避難所として、観月台文化センター、そして国見小学校体育館の開設を予定している。

町長 藤田地区の方々の思い。また、誤った受け止め方も感じる。観月台文化センターの使い方と避難所としての使い方、跡地の利用についてタウンミーティングを実施し、双方の意見のやり取りが必要と思っている。

実施後、皆さんと協議を重ねて、検討していく。



蒲倉 孝議員

時、コロナ禍および半導体不足により納期は大幅に遅れていたが、議決前に発注したのではないかと。議会の議決前には、予算がないため発注していない。

問 去る令和5年8月3日～4日、総務文教・産業建設常任委員会合同視察にて、高規格救急車保管を確認して来たが、実際に車両を発注した日はいつか。

副町長 令和4年12月5日に発注した。

問 令和5年3月24日に完成車両の計測を行っているの約4ヶ月で車両を制作した事になる。当然、1号車は新古車、2号車は新車と伺っているが、3台し

問 通常、一括して車両を発注した場合、車台番号は限りなく連番に近くなると思うが、最大で600台違う。

また、1号車は新古車、2号車は新車と伺っているが、3台し

問 観月台文化センター、体育館の進捗状況と今後について

問 体育館解体工事の進捗状況に

問 今の場所に、小さいものでもいいから欲しいとのご意見を聞く。

実際、災害が発生した場合、指定避難所を、国見小学校の体育館もあり、新しく造る体育館、もしくは小さい施設という2ヶ所という考えはないか伺う。



解体工事中の体育館

Q 車両に不備があった場合、譲渡先への
瑕疵担保責任は誰が負うのか

A 通常の運行に支障がないような状況で
引き渡すことを考えている

エンジンが始動しな
かったとの報告があっ
た。

問 研究開発とし
ての妥当性、製
造台数の決め方、さら
に仕様書についてなど

学力向上対策
について

問 町では、受験
対策に特化した
事業について、どのよ
うなものを行っている
のか。

**教育総務
課長** 夏休みの
期間中の9
日間、3年生を対象に

副町長 車両の納
品の際の条
件を確認して対応して
いきたいと考えてい
る。

問 議会常任委員
会で、現地を調
査してきたが、いわゆ
る野ざらし状態で、雨
に濡れっぱなし。こう
いった劣悪な保管状況
で、その整備に町の予
算を充てるというの
は、もつてのほかだと
思う。町民の財産の保
管に対して、大変疑問
の残るものだと思う。

副町長 譲与先の
希望にもよ
るが、新車
から譲与し
たいと現段
階では考え
ている。

問 この車両の
譲与は、ど
の車両から
行っていく
のか。

問 12台の救急車
は、すべて同じ
仕様により、製造され
たものか。

副町長 同じ仕様
書において
製造されたものであ
る。

グレードを検索した結
果（あくまで参考と付
記あり）によると、D
XとDXパッケージと
2種類のグレードがあ
ると記載されている。

てくるのではないか。
副町長 グレード
の差異につ
いては、後ほど確認を
させていただきたい。

問 高規格救急車
というのは、相
当量の電力が必要な車
両であり、製造後走行
することなく保管を続
けることで、エンジン
が稼働しなくなるケー
スがあるが、現時点で
エンジンが稼働しない
ような車両はあるの
か。

これまでグレード違い
の車両があることは説
明がなかったが、車両
本体価格も変わり、車
両細部にも違いが生じ

業者の方
でエンジン
の始動を確認したとこ
ろ、12台のうち3台の



小林聖治議員

ここに、トヨタ自動車の車両

野ざらしに
なって保管されている、町が取得した高規格救急車



栃木県宇都宮市の自動車工場敷地内で、野ざらしに
なって保管されている、町が取得した高規格救急車

町では、10月以降に放
課後の時間帯を利用
し、柏葉体育館の会議
室で、「質問のできる
学習室」を開設し、大
学生ボランティアを配
置して、受験に向けた
自主学習の支援を行っ
ている。今後も学校と
連携しながら、受験対
策に向けた各種取り組
みを進めていく。

Q 救急車開発は材料検査も中間検査も写真もないが支出は妥当なのか

A 疑念を招くような部分はあるが支出は妥当だ



佐藤 孝議員

というが。

副町長

ヒアリングに基づき機能強化に取り組んだ。

問

材料検査も中間検査も写真もなく、納車検査だけで4億円を支払った。仕様書どおりでない車が納車され、車両重量も車体番号も不自然、支出は妥当なのか。

そのため、保健師の健康相談の充実があるかどうか。

ほけん課長

町保健師等が地域に出る機会を増やし、健康相談事業等を充実する。

問

ベルリング社の前社長は、昨年2月「救急車開発は3年かけて全て終わった」と話した。今回の開発事業は名ばかりで、在庫があることを町は知っていて発注したのではないか。

副町長

寄附企業の意向に沿った事業を執行した。疑念を招くような部分はあるが支出は妥当だ。

問

今年2月の福島沖地震災害の国保税減免措置の延長に関する検討結果は。

ほけん課長

国の財源を補填分のみを対象としており、他市町村の状況等も考慮し減免継続は行わない。

問

匿名なら、ワケンテーブルもベルリングも資本関係は答えられないと言うべき。ベルリングとの関係が答えないのは、寄附企業の連結対象だと知っているからか。

副町長

匿名なら、ワケンテーブルもベルリングも資本関係は答えられないと言うべき。ベルリングとの関係が答えないのは、寄附企業の連結対象だと知っているからか。

問

仕様書作成でメ出しをしているが、ワケンテーブルの直接的関与はないと住民説明会で話をしているが。

問

平成30年度制度改正による町への影響は。

ほけん課長

医療費が増えていく事を考慮した場合、県が財政運営の主体になっており大きなメリットがある。

問

45歳世帯の試算は、国保が社保より1年で7万以上負担額が多い。減免対象者の重税感を緩和する上でも弾力的な運用はできないか。

ほけん課長

減免は災害等により納税が困難な場合と考える。

問

この事業は前町長からの引継ぎとの話を聞くが、引継ぎなのか引地町長が始めた事なのか。

副町長

令和3年1月に地域再生計画を申請、3月認定されており、引地町長の任期中となる。

問

受注者ワケンテーブルとふるさと納税企業3社の資本関係はないと明確に答えるが、ベルリングとの資本関係を答えないのはなぜか。

副町長

寄附企業が匿名なので答えられない。ただし、発注先のワケン

問

伊達消防でのヒアリング4項目を製造に反映させたが、消防関係者等は画期的でも高規格でもな

副町長

官民コンソーシアム事務局のワケンテーブルとは、情報交換をしていたと説明した。

問

予防医療により医療費を抑え

私達の『公約（公報）』

令和5年5月23日告示日に私達現在の議員が、選挙公報へ掲載のため提出しました「公約」が、無投票となったため町民の皆さまへお伝えする事が出来ませんでした。そこで、抜粋した『公約（公報）』を掲載させていただきます。

議長 佐藤 定男

「町民の幸せ」と「国見の未来」のために
議員活動12年(3期)の経験を活かし力を尽くします

副議長 山崎 健吉

高齢者と若者が住みやすいまちづくり
1. 活力のある、住みやすいまちをつくります
2. 「くにみ学園構想」を見直します
3. 議会と行政の「見える化」を図ります

松浦 常雄 議員

「一人ひとりが輝く町づくり」
みなさまの声を傾け、国見町の教育を守り、福祉の充実、産業の振興、地域や町の課題解決に、全力で取り組みます

渡辺 勝弘 議員

やる気・元気は、新しい町づくり

小林 聖治 議員

今こそ みんなが主役！
1. 救急車問題について、真相を究明します
2. くにみ学園構想については、財源計画をしっかりとチェックしてまいります
3. 通年議会、議会モニター創設など、議会の「見える化」を進めます

穴戸 武志 議員

何事も町民目線で取り組みます
1. チャレンジの心で取り組みます
2. わかりやすい身近な政治を目指します
3. 皆様と一っしょに課題解決を図ります
4. 品格のある健全な町を築きます
5. 住んでよかった町を目指します

八巻 喜治郎 議員

笑顔あふれる町づくり
国見に生まれ国見に生き国見を活かします
人と人とのふれあいを大切にする心豊かな町づくりを育てます
農業と商工業の振興に取り組みます
災害に強い町づくりに取り組みます

蒲倉 孝 議員

皆さまの声を若い力で町政へ
1. 癒やされるまちづくり
2. 人口減少時代のまちづくり
3. 安心・安全なまちづくり

佐藤 孝 議員

ものを言い、強いものに立ち向かいます
1. 透明で開かれた明るいまち
2. 切れ目のない子育て支援と教育の充実で希望のまち
3. 健やかで人にやさしいまち
4. 地域経済の発展で活力のまち

菊地 勝芳 議員

みなさんの声を議会に

佐藤 多真恵 議員

町として歩む国見町の未来のお手伝いをしたい
皆様の声を聴き、考え、学んで一緒に歩んで行きます

総務文教常任委員会

■令和5年8月3～4日
 総務文教・産業建設常任
 委員会合同視察研修（栃
 木県宇都宮市・福島県只
 見町）

3日は、国見町で取得し
 た高規格救急車の保管状況
 を確認するため、栃木県宇
 都宮市の㈱ネイチャー敷地
 内を現地調査しました。
 4日は、福島県只見町議
 会を訪れ、調査先の議員か

ら、議会改革への取り組み
 や通年議会に取り組もうと
 した経緯などについて聴
 取、質疑を行いました。

■令和5年8月24日

○企画調整課所管事務調査
 （委員会室）

住宅取得支援事業につい
 て、町執行部からの説明を
 求め、質疑を行いました。
 ○教育総務課所管事務調査
 （委員会室）

全国学力・学習能
 力事務調査及びびくに
 み学園コミュニケーション
 スクールについて、
 町執行部からの説明
 を求め、質疑を行
 いました。

■令和5年9月13日

○企画調整課所管事
 務調査
 （大坂団地）

大坂団地リノベ
 ション工事の成果に
 ついて、現況とあわ



只見町議会視察研修の様子

せて現地を調査しました。

■令和5年9月13日

総務文教・産業建設合同
 常任委員会

○企画調整課所管事務調査

（委員会室）
 高規格救急自動車研究開
 発事業について、町執行部
 から説明を求め、質疑を行
 いました。

産業建設常任委員会

■令和5年8月24日

○住民防災課所管事務調査
 （中会議室）

町で計画している「タク
 シー利用補助事業」及び、
 伊達地方衛生処理組合より
 提示された「ごみ焼却施設

整備計画」について説明を
 求め、質疑を行いました。
 「タクシー利用補助
 事業」について

国見まちなかタクシーを

運行していない土日や平日
 午後4時以降に個別にタク
 シーを利用する場合、利用
 者は定額（500円）の負
 担でタクシーを利用でき、
 運賃残分を町が補助するも
 のです。

委員会では、利用料や補
 助対象者範囲について確認
 するとともに、町外の病院
 等への利用についても、町
 内分においては補助の対象
 とするよう要請しました。

「ごみ焼却施設 整備計画」

伊達地方衛生処理組合に
 おいて、ごみ焼却炉が稼働
 から28年を経過し、また敷
 地内にある埋立処分場の残
 余量が逼迫しているため、
 新たにガス化溶融炉の建設
 を進めたい旨について、同
 組合議員である穴戸武志議
 員から説明がありました。
 委員からは、近隣住民を
 はじめとして、説明を十分
 に行うよう要請がなされま
 した。



伊達地方衛生処理組合による焼却炉の
 更新が予定されているごみ焼却施設

広報常任委員会

〇くにみ議会だよりの発行
議会広報紙「くにみ議会
だより」編集会議を、常任
委員会として随時開催して
おります。

令和5年6月改選後、6
月定例会号発行のための編
集会議として4回、9月定
例会号発行のための編集会
議として4回開催しまし
た。

〇議会報告懇談会の企画立案
議会における広報・広聴
活動として、3月定例会お
よび9月定例会後に開催す
る懇談会の企画立案を行っ
ております。



広報常任委員会の様子

※一部事務組合報告

※一部事務組合とは
複数の市町村が、事務の
一部を共同で行うために
設置する団体

小林聖治議員が 副議長に当選

伊達地方消防組合議会

7月18日、第2回議会臨
時会が開催されました。

審議に先立ち、空席であ
りました副議長の指名推選
選挙が行われ、副議長には
当町議会選出の小林聖治議
員が当選されました。

議案審議では、中央消防
署西分署改築工事の工事請
負変更契約の締結について
など他2件の審議が行われ、
いずれも原案の通り可
決されました。

(報告者 小林聖治)

藤田病院組合議会 議長に佐藤定男議 長が当選

公立藤田病院組合議会

7月31日、第2回議会臨
時会が開催されました。

審議に先立ち、空席であ
りました議長の指名推選選
挙が行われ、議長には当町
議会選出の佐藤定男議長が
当選されました。

令和4年度公立藤田病院
組合会計予算繰越計算書に
ついて報告がありました。

(報告者 蒲倉 孝)

会計監査に佐藤定男 議長が選任

福島地方水道用水
供給企業団議会

8月29日、企業団議定会
例会が開催されました。

次の3件の議案および2
件の報告事項が提案され、
議案はいずれも原案どおり
認定・可決されました。

- 令和4年度福島地方水道
用水供給企業団事業会計
決算認定の件
 - 福島県市町村総合事務組
合規約の変更の件
 - 福島地方水道用水供給企
業団監査委員選任の件
 - 福島地方水道用水供給企
業団水道用水供給事業会
計予算の繰越しの件
 - 専決処分報告の件
- なお、監査委員には、当
町議会選出の佐藤定男議長
が選任されました。

(報告者 佐藤定男)

議会モニター制度の 設置についての案内

町民の皆さんの意見を議会に反映す
るために「議会モニター制度」を今回
の定例議会で提案し設置しました。
モニターに応募できる方は、18歳以
上の町民で、定例議会の傍聴や議会に
関する意見交換、調査等にご協力いた
だける方とします。定員は10人以内と
する予定です。議会や行政の「見える
化」に協力頂ける方は応募ください。
募集については、詳細が決まり次第お
知らせします。

議会改革推進会議

議員の辞職について(お知らせ)

令和5年9月15日、浅野富男議員より辞
職願の提出があり、地方自治法第126条の
規定に基づき、議長が9月19日付で許可し、
同日付けをもって辞職しましたので、ここ
にお知らせいたします。

1. 健やかに暮らせるまちづくり

・新型コロナウイルスワクチン接種は、春開始接種は対象者の63%接種済み(8/30現在)。秋開始接種は公立藤田総合病院ほか国見町と桑折町の開業医の5か所で実施。

・住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金は8/31時点で456世帯に給付。

2. 安全・安心な優しいまちづくり

・地域公共交通あり方協議会を開催し、まちなかタクシーの運行時間外で一般タクシー利用にかかる運賃助成の実証実験について協議。関係事業費を補正予算に計上。

・令和5年産米のモニタリング検査は、9月下旬からモニタリング検査を実施する。

3. 未来につながるまちづくり

・教育の在り方に関する検討のため、中学生の保護者および小学生の保護者にアンケートを実施。9/8の家庭教育講演会后にアンケート結果に対する町の考え、課題の共有のための意見交換を行う。

・部活動地域移行推進協議会を立ち上げ、中学校運動部部活動を地域活動へ移行する協議を開始。

・総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会を開催し、スポーツニーズ調査の実施を確認しながら設立に向けた準備を進めることとした。

4. 恵まれた資源を活かしたまちづくり

・農業従事者の確保と移住定住対策推進のため、果

樹農家宅で3年間研修し、4年目から国見町で新規就農する地域おこし協力隊員の募集を開始した。

・新規就農者を含めた農業者の負担軽減とSDGsに沿った資源活用を推進するため、利用されていない農機具などを有効活用するマッチング事業を開始した。

・燃油価格・電気料の高騰を受け、農商工業者への町独自の支援事業費を補正予算に計上した。

・地域おこし協力隊によるSNSを活用した町内のグルメ、歴史、観光など、国見町の魅力を発信する事業を始めた。

5. 相互理解と共感のあるまちづくり

・個人県民税優良市町村に対する県知事感謝状が大震災の年度を除き17期連続で国見町に贈られた。

・マイナンバーカードの7/31時点での交付枚数は6,664枚、令和5年1月時点の人口に対する交付枚数率は79.3%。コンビニ交付利用件数は、6月は60件、7月は56件。

6. 町として生きるまちづくり

・聖光学院高等学校と連携協力に関する協定を締結した。教育やまちづくり、産業振興の分野で連携し、地域社会の発展と人材育成を進める。

・大坂住宅リノベーション事業の改修工事が7月末に完了。現時点で1戸の入居決定。また、転入者の住宅取得や空き家改修費用に対する町独自の支援事業費を補正予算に計上した。

議会報告懇談会を 開催します

国見町議会では、9月定例会の内容など議会の活動内容を町民の皆さまにお伝えするとともに、議会に対するご意見・ご要望をお聞かせいただく場として、議会報告懇談会を開催いたします。

この機会に、ぜひみなさまの声をお寄せください。

日時 令和5年10月28日(土)
午後2時00分

会場 観月台文化センター 大研修室

次の定例会は12月上旬に 開催予定です。

** 議会を傍聴される皆様へ **

国による新型コロナウイルス感染症分類の見直しを受け、傍聴の際の感染症対策を緩和しました。

ただし、体調がすぐれない場合は傍聴をご遠慮ください。

傍聴者が多い場合は入場を制限させていただきますので、ご了承ください。

議会本会議はインターネットでライブ配信しておりますので、ぜひご利用ください。

<https://www.town.kunimi.fukushima.jp/site/gikai/>



(議会ライブ配信)

詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

Tel 585-3295 (直通)

議員活動報告

(令和5年6月議会から9月定例会前まで)

6月27日	全員協議会
	令和5年第4回定例会(～7/7)
	議会運営委員会
	全員協議会
	正副議長・委員長会議
6月29日	総務文教常任委員会
	産業建設常任委員会
	議会運営委員会
	全員協議会
	広報常任委員会
7月5日	総務文教常任委員会
7月10日	新人議員研修会(福島市)
	伊達郡町村議会議長会議(福島市)
7月11日	例月出納検査
7月18日	伊達地方消防組合議会臨時会(伊達市)
	子ども議会
	広報常任委員会
7月20日	広報常任委員会
7月21日	議員懇談会
	第18回伊達郡町議会議員大会(桑折町)
7月24日	伊達地方衛生処理組合議会全員協議会(伊達市)
	広報常任委員会

7月26日	例月出納検査
7月27日	新地町議会活性化特別委員会行政視察来庁
7月28日	県職員国見会(福島市)
7月31日	公立藤田病院組合議会臨時会
8月3日	総務文教・産業建設常任委員会合同視察研修(～4日)(栃木県宇都宮市、只見町)
8月5日	国見夏まつり
8月9日	伊達地方消防組合議会視察研修(～10日)(玉川村、埼玉県さいたま市)
	自衛隊国見町家族会総会(桑折町)
8月12日	徳江豊年盆踊り
8月14日	小坂地区豊年仮装盆踊り大会
8月17日	決算審査(～29日)
8月21日	議会改革推進会議
	議員懇談会
	産業建設常任委員会
8月22日	町村議会正副議長・事務局長研修会(福島市)
8月24日	議会運営委員会
	全員協議会
	総務文教常任委員会
8月29日	福島地方水道用水供給企業団議会定例会(福島市)
8月30日	例月出納検査
8月31日	決算審査講評

傍聴者からの

声



9月議会を傍聴したみなさんからアンケートによりご意見をいただきました。(抜粋)

- 検討するという答弁から、具体的にどのような方向で検討するかを望む。(60代・男性)
- 答弁者は職名で指名されているが、課長は誰なのか。町民でも氏名を把握していない人もいます。職名の前に〇〇課長と付けたほうがいいと思う。(60代・男性)
- 納得のいかない答弁があった。(年齢・性別不詳)
- 河北新報、NHKの一連の報道に係る町側の責任はどうなっているのか伺いたい。(80代・男性)

美しい国見町を後世に残そう！

私たちの住んでいる国見町は、自然豊かな農村風景が広がる美しい町です。田んぼや畑、果樹園の農地だけでなく、周りには緑が美しい里山があり、南には豊かな水が流れる阿武隈川もあります。また、東北自動車道、東北本線、国道4号をはじめとした交通の要衝でもあります。さらに、奥の細道を俳聖・松尾芭蕉が旅した奥州街道も残る歴史の町でもあります。

しうか。農地に作物を作る人が少なくなり、雑草や低木に覆い尽くされた土地が目立ってきています。これは、農業を営む若い人が減り、高齢者が中心となっていて、これからは、美しい農村を維持していくのが難しくなっていくと思います。

この美しい自然と歴史に恵まれた国見町ですが、最近はそのも変貌しているように思っています。それは美しいはずの農村風景が段々と失われようとしているからではないでしょうか。

私は、美しい農村風景の国見町がいつまでも残っていてほしいと願っています。かと言って自分が何をできるのか、と考えるだけで何も出来ませんが、せめて美しい農村を残そうという思いだけは失いたくありません。



高橋正志さん

(貝田 町内会)

「美しい自然の国見町を後世に残そう」を合言葉に。

令和4年度事業の成果

- ① 9月定例会会期中の9月8日、令和4年度の決算認定の議案調査の一環として、令和4年度中に行われた主な事業の成果を確認するための現地調査を行いました。調査した主な事業は次のとおりです。
 - ② くにみ農業ビジネス訓練所鉄骨ハウス修理工事
 - ③ 仮置場原状回復工事（藤田4号および森江野2号）
 - ④ 国見町親月台文化センター体育館解体工事等
- 参加議員からは、活発な質問と意見が出されました。



現地調査の様子(写真は山崎館地内防火水槽)

編集後記

今年は、9月になっても真夏日になり、連日報道ではエアコンの適切な利用を呼び掛けていました。4年ぶり開催の敬老会にお招きいただき、諸先輩方の元氣さ若々しさに触れながら、昔はエアコンなどなかったなとか、パソコンや携帯などももちろん、そして昔には、車は数人しか所有していなかった話など時代の流れを思いめぐらせていました。

これからも、縁あって同じ国見町に住んでいる人たちと、たくさんお会いできお話ができるよう、また開かれた議会を目指し、日々精進してまいります。

(広報常任副委員長 佐藤多真恵)

発行責任者

議長

広報常任委員会

委員長

副委員長

委員

同 同 同

佐藤 定男

蒲倉 孝

佐藤多真恵

佐藤 定男

松浦 常雄

佐藤 孝

菊地 勝芳

